

登録医 ご紹介

社会医療法人愛生会上飯田リハビリテーション病院

当院は、昭和57年3月に上飯田第二病院として開設され、平成17年6月に医療法人愛生会上飯田リハビリテーション病院に名称変更し、回復期リハビリテーションを目的とした病院となりました。

当院の方針は『安心、安全なリハビリテーション環境を提供し、早期の社会、家庭への復帰を実現する』です。この方針に沿うよう、常勤医師5名、非常勤医師2名、理学療法士31名、作業療法士26名、言語聴覚士12名、看護師64名、介護福祉士・介護士31名、社会福祉士3名、管理栄養士2名、薬剤師2名、歯科衛生士1名が日々努力しており、最近では、特に新型コロナウイルス感染症の予防に留意しています。

また、当院は通所リハビリテーションを併設しており、回復期から退院後には通所へ、医療から介護への円滑な移行ができるようになっております。

『信頼され愛される病院』を目指し、地域の皆様に貢献できるように取り組んでいます。今後ともよろしくお願いいたします。

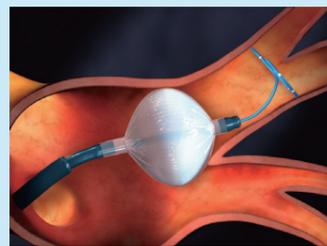
〒462-0802 名古屋市北区上飯田北町3-57
TEL 052-916-3681



※「登録医 ご紹介」への掲載希望がございましたら地域医療連携センターまでご連絡ください。

《心房細動の冷凍(クライオ)アブレーション始めました!》

当院は3年前から不整脈アブレーションを開始し、順調に実績を積み重ねてきました。患者様をご紹介いただきありがとうございます。今年度から不整脈専門医研修施設となりましたので、冷凍(クライオ)アブレーションシステムを導入しました。冷凍アブレーションは心筋を冷凍凝固させて不整脈を治療します。本法が2014年に本邦に導入された際は、心房細動に対しては発作性のみ適



応でしたが、昨年から持続性心房細動にも適応が広がりました。冷凍アブレーションは従来の高周波とくらべて治療時間を短縮することができます。80歳以下で、発作性が持続化してから5年以内の方を主な対象としております。引き続き安全な治療を心がけていきますので、心房細動の患者様がみえましたらご紹介ください。

西部医療センター 心臓カテーテル治療科部長・教授 矢島和裕



名古屋市立大学医学部附属 西部医療センター

〒462-8508 名古屋市北区平手町1丁目1番地の1
TEL: 052-991-8121 (代表)
FAX: 052-856-0049 (地域医療連携センター)

<https://www.west-medical-center.med.nagoya-cu.ac.jp>



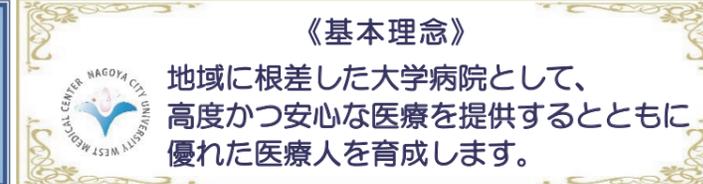
西部医療センター地域医療連携 NEWS 2021年10月号発行
地域医療連携センター編集担当 小谷純子

名古屋市立大学医学部附属 西部医療センター 地域医療連携 NEWS

2021 10月号

◆目次◆

呼吸器外科 ご紹介	1
ロボット手術「ダヴィンチ」導入のご案内	2・3
登録医ご紹介	4
『社会医療法人愛生会上飯田リハビリテーション病院』 心房細動の冷凍(クライオ)アブレーションのご案内	4



患者さんと職員の実績がみられる病院



【呼吸器外科 ご紹介】

当院では、肺、気管気管支、胸壁、横隔膜、縦隔などの疾患に対し
胸腔鏡手術をメインに手術療法を行っています!

【腫瘍性疾患】 原発性肺癌、転移性肺腫瘍、胸腺腫などの縦隔腫瘍

- 進行した肺癌に対しても根治性があれば、胸壁、肋骨や心膜、横隔膜などの合併切除施行
- 術前/術後や再発時の抗がん剤治療、放射線治療専門医による放射線治療、陽子線治療も積極的に実施

【良性疾患】 自然気胸、巨大肺のう胞症、良性肺腫瘍、炎症性肺疾患

呼吸器外科部長・教授 羽田 裕司

日本外科学会 専門医・指導医
日本呼吸器外科学会 専門医
日本呼吸器学会 専門医
日本呼吸器内視鏡学会
気管支鏡専門医・指導医
日本がん治療認定医機構
がん治療認定医
臨床研修指導医
緩和ケア研修会修了



※セカンドオピニオン
対応

呼吸器外科医師 坂根 理司

日本外科学会 専門医
日本呼吸器外科学会 専門医
がん治療認定医
緩和ケア研修会修了
Certificate of daVinci first
assistant



名古屋市立大学病院 東部医療センター 西部医療センター
3病院合同地域医療連携講演会 11/6(土) 15:30~18:00

西部医療センター講演: 羽田 裕司
テーマ「肺癌診療の現状と展望」

※お申込み→



《泌尿器科》

【対応疾患】

限局性前立腺がん **小径腎細胞がん**

前立腺がんに対してロボット手術がいよいよ開始になります。これにて西部医療センターでは**前立腺がん**に対して**ロボット手術・陽子線治療などあらゆる治療法が可能**になります。前立腺が気になる方はお気軽にお尋ねください。

腎細胞がんに対しても部分切除術が行えます。前立腺がんも腎細胞がんも早期発見が大切です。毎年の健康診断をお忘れなく。



副部長・講師
濱川 隆

院長補佐
部長・教授
梅本 幸裕

医師
磯谷 正彦

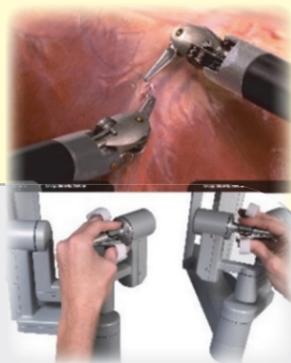
泌尿器ロボット支援プロクター

《呼吸器外科》

【対応疾患】

肺癌含めた肺悪性腫瘍
縦隔腫瘍

2018年4月に肺悪性腫瘍、縦隔腫瘍に対するロボット支援下手術が保険収載されました。その後、呼吸器外科領域において、ロボット支援下手術が急増しています。これは、患者さんにとっては**低侵襲**であること、術者にとっては**手振れ補正された鉗子が自由に動き**、これまでと比べ、**繊細な手術ができる**ことによりです。当院にも手術支援ロボット daVinci が導入されましたので、これまで以上に質の良い手術をお届け致します。



麻酔科部長・准教授
草間宣好

集中治療部部長・教授
笹野信子

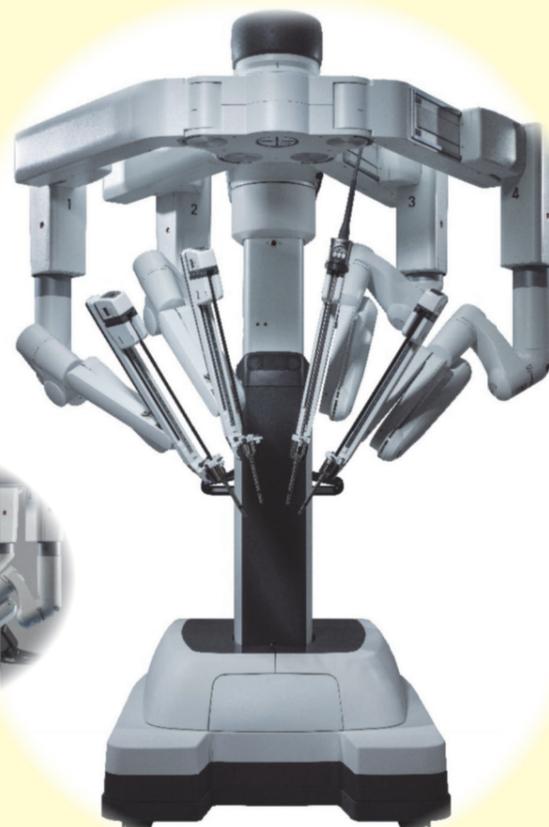
麻酔科副部長・講師
加藤裕子

《手術室スタッフ》



藤本師長

和喜田手術看護
認定看護師



ダヴィンチ手術 始動！

《消化器外科》

【対応疾患】

胃がん **直腸がん**

R3年10月ダヴィンチ手術が稼働します。名古屋北部地区では初導入となります。開腹手術、腹腔鏡下手術と共に3つの手術法を症例ごとに使い分け、この地区の外科医療に「いい手術」で貢献したいと思えます。

Certificate of
da Vinci console
surgeon
原 賢康 准教授



副部長・助教
社本 智也

副院長
部長・教授
三井 章

副部長・准教授
原 賢康

部長
若杉 健弘

助教
安藤 菜奈子

助教
上原 侑里子

医師
内山 裕子

医師
加古 智弘



《4月からの新体制》

名古屋市立大学医学部附属西部医療センターとなった新体制がスタート致しました。

- メンバーは、正職員4名・シニアレジデント2名・初期研修医2名（通年で1名、半年ごとに2名）と人数は変わっておりませんが、昨年までと違って正職員4名中3名が教員（教授、准教授、助教各1名）となり名古屋市立大学に代務に行く機会が増えております。
- 新しく名古屋市立大学からは宮本大模先生において頂き、シニアレジデントは昨年の初期研修医だった大久保智史先生に代わっています。
- 令和3年度の初期研修医は、単独型に水野佑耶先生、協力型に松本有美先生と富松舞先生の3名です。

大学病院化に伴って、登録医の皆様にはご不便をお掛けすることもあるかと思われませんが、今年度もよろしくお願いいたします。
 歯科口腔外科部長・教授 深野 英夫

《2021/11月からの診療体制》

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
初診	渡邊 裕之	鍋田 剛志	宮本 大模	深野 英夫	土持 / 深野
再診	土持 師 鍋田 剛志 宮本 大模 (第1・3・5)	土持 師	深野 英夫 渡邊 裕之 土持 (大学)	渡邊 裕之	深野 英夫 宮本 大模 鍋田 (大学)
中央手術		腫瘍外科 午前・午後		形成手術 智歯抜歯など 午前・午後	智歯抜歯など 午後

《歯科衛生士から近況報告》

2018年4月から歯科衛生士として赴任しております江田麻理子です。がん診療拠点病院となつてからは、がん患者さんの受診がさらに多くなって来ていて、当科を受診される周術期口腔機能管理などの患者さんも増えております。歯科衛生士としてがん支持療法に携わることの重要性を実感しながら日々業務にあたっています。他の歯科衛生士2名と看護師2名とともに患者さんの口腔保健の維持増進に、日々試行錯誤して口腔ケアなどサポートを行なっております。



第10回 西部医療センター
周術期口腔管理セミナーのご案内

2021年12月2日(木)
17:00~

テーマ「放射線治療について(仮)」

西部医療センター
放射線治療科部長・准教授
馬場 二三八 先生